

別添様式1-(1)

自然環境整備計画(国立公園整備事業)
【令和2年度～令和6年度】

かながわけん
神奈川県

令和元年12月
変更 令和3年12月
変更 令和4年7月
変更 令和4年12月

自然環境整備計画(国立公園整備事業)の目標、計画期間及び整備方針

都道府県名	神奈川県	個別地域	富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)
-------	------	------	------------------

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度
------	-------------------

目標
 国際的な観光施設としての環境整備を進めるとともに、老朽化施設の再整備による利用者の安全確保を図ることにより、利用者数の増加を目指す。

目標設定の根拠

個別地域の現状
 富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)は、県南西部に位置し、箱根最高峰の神山や芦ノ湖を中心として仙石原湿原や須雲川など変化に富んだ地形を有している。また、「箱根十七湯」と言われるように温泉が多く点在し、関所や旧街道の石畳など史跡も多いことから、国際的な観光地となっている。

課題
 近年の観光客の増加、特に外国人観光客の増加に対応した国際的な観光施設としての環境整備や、老朽化施設の再整備による利用者の安全確保が求められている。

個別地域の整備方針	方針に沿った主要な事業
国際的な観光地である箱根においては、トイレの整備水準が高いが、自然公園利用者のためのトイレについては老朽化が著しく、利用者にとって不便となっているため、リニューアルすることにより、周辺のトイレの水準に合わせた快適な施設に再整備する。	大涌谷園地整備事業
箱根の探勝歩道等については、誰でも気軽に楽しめるゆるやかなコースであるとともに、箱根の自然や歴史も楽しめることから人気が高いが、木道については老朽化しており、また外輪山周廻歩道については、大雨の影響により山体崩壊している箇所もあり、快適に利用できる状態ではないため、老朽化対策を行い、快適な歩道に再整備する。	外輪山周回線道路(歩道)整備事業 大涌谷湖尻線道路(歩道)整備事業 浅間山湯坂山線道路(歩道)整備事業

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
						基準年度	目標年度
国立公園利用者数	人	富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)の利用者数	自然公園等利用者数調	富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)の利用者数を指標とし、現行より1.5%の利用者数の増加を目指す。	21,260,000	平成30年度	21,578,900 令和6年度

その他必要な事項

(国立公園整備事業)交付対象事業等一覧表(1)

(金額の単位は千円)

交付対象事業費		67,350	交付限度額		33,675											
番号	公園名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分					
						開始年度	終了年度				1年目(2年度)	2年目(3年度)	3年目(4年度)	4年目(5年度)	5年目(6年度)	
1	富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)	大涌谷園地整備事業	箱根町	神奈川県	39,554	3	6	39,554	19,777	0		2,104		21,400	16,050	
2		外輪山周回線道路(歩道)整備事業			8,560	2	2	8,560	4,280	0	8,560					
3		大涌谷湖尻線道路(歩道)整備事業			5,350	2	2	5,350	2,675	0	5,350					
4		浅間山湯坂山線道路(歩道)整備事業			13,886	3	3	13,886	6,943	0		13,886				
合計					67,350			67,350	33,675	0	13,910	15,990	0	21,400	16,050	

(参考) 自然環境整備計画(国立公園整備事業)(神奈川県)の概要図

個別地域	富士箱根伊豆国立公園(箱根地域)	所在地	箱根町
------	------------------	-----	-----

